

1 月 常任理事会報告

令和2年1月31日（金） 14時 於：本協会会議室

参加者 22名 司会：榎本 記録：閨間 （敬称略）

☆☆☆ 次 第 ☆☆☆

(1) 会長の挨拶と報告他

残り任期あと6か月となりましたが、健康に留意し教育を語ることを今後も進めたい。

(2) 事務局からの報告

1. 逝去された方の報告別紙

2. 現役校長会の動向

- ・教職員の異動関係 1/17 異動事務連絡、1/28 異動内示、2/14 本人内示、3/6 管理職異動内示
- ・入学選抜関係（全日制）
1/26・27 推薦入試、221・/22 学力検査（一次、分割前期）、3/10 学力検査（二次、分割後期）
- ・会長選挙について

3. 東京都教育委員会の情報

- ・令和2年度教育庁所管事業予算・職員定数等について 【別紙参照】

4. その他

- ・最後のセンター試験では、スマホでカンニング、目覚まし時計持参

スマホを両足に挟み、電源オン：埼玉の会場で18日行われていた「地歴・公民」の試験中。試験開始から45分ほど経ったころ、某受験生がポケットからスマホを取り出し、両足に挟んで電源を入れたとしている。複数の監督者が目撃しており、連れ出され、全科目の成績が無効となっている。この受験生は「わからない問題を検索しようとした」と不正行為を認めているという。

一方、同日京都市の会場（同志社大）は、英語のリスニング中に受験生が持ち込んだ小型目覚まし時計が鳴ってしまった。同会場では29人が影響を受け、このうち希望した14人が再受験した。同大学監督者がセンターに相談した結果「音の大きさが生活騒音の範囲を超えていた」として再開テストの実施を認めた。

英語リスニングで危機の不具合などにより様々な理由から、全国91会場109人が試験をやり直した。

また、交通機関の乱れや蛍光灯が切れていたなどの理由から、206人の開始時刻が遅れていた。

- ・第2回 昇任1・2年対象校長研修会報告

12/26 参加者6名 講師6名 協会長1名 指導部2名

- ・次年度昇任校長研修会について 3/24（火）18：00 都庁第一庁舎16階 特別会議室S6：於
- ・第8回退職校長会記念誌について 編集委員の選定→後日推薦
- ・高校教育の課題と大学入試改革について 及川理事より、都政新法の記事原稿を基に意見交換
- ・宮崎宏一氏の記念画集紹介

(3) 情報及び意見交換

- ・都立学校の将来について 都の私学助成金を基に意見交換

(4) 相談役より 全国女性校長会に出席した感想

(5) 顧問より いまの教育委員会とかつての教育委員会についての違いについて

次回開催予定： 3月27日（金）14時 会場：本協会会議室

新年会：庄や飯田橋西口店 16：00～17：30 会費：3000円 参加者16名